

旧杉並中継所の跡地活用に関するオープンハウスで実施した アンケートの集計結果

1. オープンハウス実施概要

日時:令和6年7月 21 日(日) 午前10時から午後1時

22 日(月) 午前10時から午後1時、午後5時から午後8時

場所:旧杉並中継所(井草 4-15-18)

実施内容:①これまでの検討経過に関するパネル展示 ②施設内見学 ③アンケート記入

7月21日(日) 午前10時～午後1時	7月22日(月) 午前10時から午後1時	7月22日(月) 午後5時から午後8時	合計
74人	32人	23人	129人

2. オープンハウスで実施したアンケートの集計結果

(1)年齢 n=87 ※カッコ内はアンケート回答者(87人)に対する割合。以下同様。

10代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
5人 (5.7%)	1人 (1.1%)	8人 (9.2%)	26人 (29.9%)	15人 (17.2%)	11人 (12.6%)	21人 (24.1%)

(2)住まい n=87

区内 69名(79.3%)						
	井草	上井草	高井戸東	堀ノ内	荻窪	久我山
	41人	7人	2人	2人	1人	1人
	高円寺北	高円寺南	西荻北	本天沼	松ノ木	桃井
	1人	1人	1人	1人	1人	1人
区外 17名(19.5%)						
未回答 1名(1.1%)						

(3)オープンハウスを知ったきっかけ(複数選択可) n=87

広報すぎなみ	区ホームページ	自宅に届いたチラシ	井荻駅の広報スタンド	町会の集会等	その他
15人 (17.2%)	8人 (9.2%)	34人 (39.1%)	1人 (1.1%)	9人 (10.3%)	34人 (39.1%)
その他(自由記述):知人から教えてもらった、区公式X など					

(4)オープンハウスに参加する前に、旧杉並中継所についてどの程度知っていたか(複数選択可)n=87

施設があることを知っていた	不燃ごみの中継施設として活用されていたことを知っていた	現在は廃止されている施設であることを知っていた	跡地の活用を検討していることを知っていた	施設がある事を知らなかった	その他
49人 (56.3%)	45人 (51.7%)	40人 (46.0%)	24人 (27.6%)	30人 (34.5%)	3人 (3.4%)
その他(自由記述):過去に健康被害が問題になっていたこと、今は防災拠点となっていること、仕事場の横でいつも目に見える					

(5)オープンハウス中に実施した施設見学へ参加したか(単一選択) n=87

参加した	参加しなかった
79人 (90.8%)	8人 (9.2%)

(6)オープンハウスで旧杉並中継所跡地の活用に関する検討内容について理解できたか(単一選択) n=87

理解できた	どちらかという理解できた	どちらかという理解できなかった	理解できなかった	未回答
72人 (82.8%)	10人 (11.5%)	1人 (1.1%)	0人 (0%)	4人 (4.6%)

(7)これまでの平時活用の検討についてどのように感じたか(単一選択) n=87

十分検討されている	どちらかという十分検討されている	どちらかという不十分	不十分	わからない	未回答
29人 (33.3%)	33人 (37.9%)	11人 (12.6%)	2人 (2.3%)	6人 (6.9%)	6人 (6.9%)

「どちらかという不十分であると思う」または「不十分であると思う」と回答した理由(自由記述)

会議室の利用は一部に限られてしまっており、知っていればマンションの自治会などで利用したいと思った。
この様にあまり使われていない公共施設があることがもったいない。
令和2年から活用が自由化された中で、既に4年が経過しているため、近隣マンション住民の生活を慎重に考えてのことだと思っているが、もう少し早く検討を進めても良かったのではないかと思います。
もっと使える。
防災拠点・防災教育施設にもっと活用した方がよい。たとえば、防災教育センター(体験型)会議室など。
自分も含めてこの施設の活用を検討していることを知らない区民が多いのではないのでしょうか。
現状デッドスペースが大きい。

絞り込みが終わりつつある中の情報と感じました(候補が少ないと感じました)。もっといろんなアイデアがあったと思います→それもオープンになれば十分と思ったかも知れません。

子供の居場所、公園使用面積の増加。

スポーツ施設ありきで進めた印象でした。

(8)スポーツ施設を整備するのであればどのような施設が良いと思うか(複数選択可) n=87

アーバンスポーツ ができる施設	球技ができる施設	ヨガやトレーニング ができるスタジオ	その他
63人(72.4%)	14人(16.1%)	18人(20.7%)	17人(19.5%)
<p>その他(自由記述):ハイシニアの運動・リハビリができる施設、クライミング、撮影スタジオ、 現代アート・アーバンスポーツ・イベントスペースの複合施設、 子どもが遊べる場所、自転車、会議室、 音楽スタジオ(音が外に漏れにくいので)、日本最大ウェイトリフティング競技場、 雨天でも遊べるフィールドアスレチックコース、アイスリンク、 図書館や公園利用者も利用できるカフェ・レストラン、 図書館など幅広い年代が利用できる施設、トランポリン、SASUKE</p>			

(9)跡地活用に当たってどのような点に留意するべきか(複数選択可) n=87

交通渋滞・安全への配慮	住環境への配慮	区の財政への影響	防災拠点との親和性
37人(42.5%)	46人(52.9%)	23人(26.4%)	38人(43.7%)
公園との親和性	地域住民の意見	その他	
30人(34.5%)	34人(39.1%)	4人(4.6%)	
<p>その他(自由記述):高齢化・少子化への対応、駐車場・駐輪場の整備</p>			

(10)これまでの区の検討内容や今後の活用方法に関する意見等(自由記述)

※あくまでオープンハウスにご参加された方個人の意見としてご参照ください。

地下2階の設備は撤去ではなく残すことで面白い空間が出来ると思う。
スペースをスポーツ施設だけでなく、現代アートのインスタレーション作品とアーバンスポーツ、イベントスペースなど共用や多様な使い方が可能なのではないか
例えば 造船所の跡地を使ったクリエイティブセンター大阪。
市場調査ではイベントスペースとしては厳しいとあったが上記のようなスペースデザインをした場合反応が変わるのではないかとと思われる
地下1階は、地域のアーバンスポーツ、地下2階は、空間を生かした現代アート、アーバンスポーツ、イベントなどを融合して使えるスペースとして運用する。
西武新宿線は高架化の指針が出ているが、直近の駅である井荻駅は高架駅が出来ず、こうしたイベント出来るスペースが出来るとは地域の活性化に貢献できるのではないか
杉並区には「女子美術大学」があり施設について提携も良いかと思います。また、「寺田倉庫」のようなアート系の会社と組むのも杉並区ではあまり実績がないので面白いのではないか。
杉並区には、美術館がないのでアートを展示する施設は貴重。
地下2階の機械設備をなるべく残す意味として、この場所が杉並中継所であったとこ。さらに遡れば、国立の機械試験場であったこと。そうした「場所の記憶」を残すこともできる。

杉並中継所入り口の道路はトラック等の違法駐停車が常態化しており、マンション管理組合でも警察と連携するなどしてきましたが一向に改善されません。大型車両の駐停車場所として活用できると問題が解消できるのではと思います。駐車には警備員を雇って雇用を生み出すこともできます。物流の拠点とするのは隣の保育園に通わせている身としては不安であり、通園時間を制限するなど試行錯誤したうえであれば良いと思います。

スケートボードパーク

雨風凌げてスケートボードなどのスポーツ施設にもってこいの場所だと思います。

スケートボードパークが出来てほしい

アーバンスポーツパークを作るのであれば必ずプレイヤーの意見を尊重した物にしてください。やらない方が設計したスケートパークこそ税金の無駄になります。

子供が安全に楽しく過ごせるアーバンスポーツ施設になればと思います。

音など心配でしたが見学ツアーのデモでも十分心配ないと感じました。

あとは競技によって日を分けたり柱のあたりに衝突事故が起きない様な配慮が必要と感じました。

スケートボードはオリンピック競技にもなり、日本は強い国にもかかわらず、杉並区にはできる場所がひとつもありません。最近は小学生の活躍が素晴らしく、その中でもトップレベルの子たちは家の近くにスケートボードパークがあることが多いです。家の近くにスケートボードパークができることで、きっと未来のオリンピックメダリストがでると思います。注目されているアーバンスポーツメダリストを杉並区から出す第一歩として、ぜひスケートボードパークの設置をお願いいたします。

スケボーはオリンピックでも競技として採用されているにもかかわらず、杉並区にはスケボーができる場所がありません。この場所に杉並区初のスケボーができる施設ができることを心から願ってます。

スケートボードが出来るとなれば、子供たちの喜ぶ姿を見て欲しい。子供たちの未来の為に私はスケートパークを希望します。

はじめて施設の内部を見学させていただき、施設の広さに驚きました。

施設の雰囲気との親和性や既存の設備の活用の可能性、アーバンスポーツ施設の希少性などを考えると、現在検討されている、スポーツ施設での活用が有効だと思います。

アーバンスポーツやバスケットボールなどの球技の課題である騒音問題も、地下施設であればクリアできると思います。

バスケットボールもオールコートではなくても、半面やミニバスコート、可搬式のゴールネットの設置など、正規サイズのものでなく、気軽に楽しめるような設えでも良いと思います。

用途地域の都合上難しいかもしれませんが、検討資料にもあるとおり、1階部分には、カフェが入ると、公園やスポーツ施設の利用者の休憩もできて、公園との親和性も出ると思ます。

豊島区の南池袋公園では、公園に併設されたカフェが、非常時には炊き出し支援を行うこととなり、民間事業者と連携し、施設の魅力・利便性に加え、防災機能の向上を図る取組が行われています。杉並中継所跡地が地域の魅力向上やにぎわいの創出につながると、とても有意義だと思いますので、引き続き検討状況に注視していきたいです。

有力候補の3つの中だとスケートボードなどのスポーツ施設に活用することは良いと思った。他には子供が遊べる室内用の遊具や隣の公園で水浴びした子ども達の着替えスペース等も良いと思いました。近くにサッカー場もあるので公園との親和性もあると思いました。近くに保育園と幼稚園があるので、物流センターのような交通量が増える施設は適さないと感じました。一階の平時活用占有エリアはテイクアウトメインのスタバのようなカフェが良いと思いました。公園を使用する方も中を通して入ってこられるし、テイクアウトメインであれば人員は少人数でよいかと思います。また、ミサイルが発射された際や火山灰等非常時に、近隣住民の避難のために地下を開放して頂ければと思います。

スケートボードだけでなく、様々なスポーツや用途に活用出来る可能性とポテンシャルを持った施設だと感じました。

自分はスケートボードをやっているのですが、その観点からの意見となりますが、地下2階の、現在機械類が置いてある敷地がスケートボードパークに出来るのならばかなり楽しいイメージを持ってました。

スケートボードパークといっても、様々な形状があり、特に子供から大人まで楽しめる要件として坂(アールやバンクといいます)を作るための高低差が既にあるため、通常より施工費用が抑えられるのではと思います。

また、取り除けない柱があり、全面必要な球技には活かせないと説明いただきました。

こちらについては、スケートボードの場合、初心者から上級者でレーンを分けたセクション設計に適しています。

スケートボードのパークでは基本的に直線縦方向を1レーンとして順番待ちが発生し、混み合う場合は衝突回避の為、隣のレーンへ斜め方向には侵入しないという暗黙のルールが有ります。

現状で柱間を1レーンとして設定しやすく、衝突事故を自然と避けられる設計が組めます。

これらのスケートボードパークの設計や、使用状況として下記の近郊既存パークが参考に出来ると思います。

公営施設

→運営形態なども参考に出来ると思います。

- ・武蔵野市ストリートスポーツ広場(武蔵野市民体育館併設)
- ・夢の島スケートボードパーク(江東区)

私営施設

→スケボースクールの充実やセクションの内容から子供を連れて行きやすい施設です。

- ・nine skate park(埼玉県新座市)
- ・skip factory(埼玉県所沢市)

最大の魅力を感じる部分は完全屋内パークが実現出来る事にあります。

スケボーは路面が濡れると滑ってしまうので滑走出来ません。

また、近年夏の酷暑は熱中症の恐れから親の方で子供に制限をかけています。

毎日天気予報をチェックしながら、雨の恐れのある日は休まざるをえない状況です。

杉並区近郊のパークである程度の規模の室内パークは上記の skip factory くらいで、片道約1時間かかる為、杉並区武蔵野市界限からでは少しハードルが高く感じています。

完全屋内でのスケートボードパークはかなり需要があるはずです。

何卒、実現に向けてご尽力の程よろしく願いいたします。

スケートパークになったら嬉しいです！

私は「杉並区にスケートパークを作ろう！」という名目で以前から署名活動をしていました。

近年のオリンピックでの目覚ましい日本人の活躍がありながらも杉並区には今まで公私にわたってスケートパークがありませんでした。

杉並区にも沢山のスケボー愛好者がいるのに練習する場所が無くて仕方なく近隣の公園や路地裏で練習する光景をよく見ます。

すでに何年もこの状況は変わらないのですが、どこで練習しても「歩行者の邪魔になる」「音がうるさい」などと言われてのびのび練習するどころか追い出されてしまうことが多いのも現状です。

こちらからも増えていこうと思われる愛好者に対する対応と、すでに何年も練習を重ねプロライダーになる目標がある愛好者、親子でスケートボードを楽しむ愛好者などが堂々と練習できる環境の整備を願いつつ、スポーツを通しての青少年育成、住民とのコミュニケーションの場としての観点からもスケートボード練習場の設置を希望します。

今回見学に参加させていただいて、中が思ったよりも大きくて驚きました。災害用品がいっぱいおいてあり、なにかあったときも安心だなと思えました。区役所の方のお話を聞いて、人が集まることによるプラスとマイナスをしっかりと考えて決めなければいけないのだと感じました。また何かあったらぜひ参加したいと思います。暑い中お疲れ様でした。

若者・育児世代・高齢者など幅広い層に利用される施設になってほしいです。区民が、利用者としても（民間事業者・指定管理法人などをかませて）スタッフとしても通えると、特定世代に偏らず、長期的に利用してもらえるのではないのでしょうか。複数の使い道を試して、利用状況の変化に応じて柔軟に運用の割合を見直していけたらベストですね。

オープンハウスのチラシを見て、所要 3 時間のプログラムを想像していました。所要 30-40 分と事前に分かればもっと来場者が増えるのでは？

施設を何らかの形で平常時に活用することには賛成します。

懸念すること

・騒音・治安や雰囲気の悪化・夜間の施設周辺での話し声

賛成(住環境が守られるもの)

・卓球、ヨガ、ポッチャ・カフェなど

反対

・スケボー

※行き帰りにスケボーを路上で使う人がいるのではないか(いくら禁止しても守らない人はいますよね)。

→子供が事故にあわないか心配です。

※練習後に公園や周辺で溜まって騒がしくなるのではないか。

※小さい子が多く利用する井草森公園の穏やかな雰囲気が守られるか。

静かで穏やかなこの環境が気に入り、この地に自宅を購入しました。環境と治安が守られることを切に願っています。

井草森公園近くに 50 年近く居住していますので、近隣住人としてこの旧中継所施設のことは良く知っております。

今回跡地活用に際して見学させていただき、アーバンスポーツ施設が進められると良いと感じました。今年オリンピックイヤーと云うこともあり、このスポーツ分野は日本人選手が活躍していることから、今後さらに子供達を含む若い世代に人気が出るスポーツだと想定されます。井草森公園の施設から将来のオリンピック選手が生まれることも期待を込めたいと思います。

施設利用者が来場することで付加効果として商店街はじめ井草地域の活性化にも期待が持てると思います。

近隣住民です。防災拠点が近くにある事に安心感を持って生活しています。また、平時の有効活用もいいアイデアだと思います。お話を伺ってアーバンスポーツ施設の設置が有効なのだろうな、という印象を持ちました。ただ、住民としては人が集まってくることによるマナーの問題に懸念があります。施設が空いていないから、空きが出るまで外でスケートボードをやる人がいないか、ゴミや駐輪・駐車のマナーもしっかりルール作りをして欲しいです。あと、アーバンスポーツは若い人中心になるかと思えます。区の施設である以上、あらゆる年齢層が利用できるような施設(カフェ・レストラン・小規模ホールなど)も検討対象に入れてほしいです。

アソボーノのような子供が遊べる場所があると夏でもエアコンがあるので安心して遊ばせられそうだなと思えました。大雨が降った時に地下に水が流れ込まないかは少し心配です。

公園の良さを強くするものにして欲しい

お金をかけないでください

このあたりの区の施設が遠いのでこの場にそのような施設があったら良いと思う。
換気できるようにしてほしいです
若い人たちの為のスポーツ施設ができれば区外からも利用者が集まるので、この地域の活性化につながると思う。井草4～5丁目あたりは住宅ばかりなので、スポーツ施設がもしできれば、カフェやコンビニ等ができればなおさら良いことと思う。井草4～5丁目の町会の会議に当会議室をしばしば利用させてもらったが、汚さが目立ち(特にトイレ)その改善もお願いしたい。
本日はオープンハウスに参加させていただきありがとうございました。杉並区に引っ越してきてから2年、まだまだ杉並区のことがわからない状況です。杉並区の住民にとってより良き方向に進めていただけますようよろしくお願いいたします。
町会の集会で利用してた所。トイレを前より清潔にして欲しいと思いました。かび臭い点がなくなると良いと思いました。
高齢者や小さい子供が自由に入出りできる場所。カフェもあったら来てみたいです。地震の時などに物資が近くにあると助かるので用意してあるとありがたいです。
演劇や音楽の上演設備の検討は？ 施設敷地の道路付けが新青梅街道側だけなので平時利用の便が悪く思う。例えば、八丁北通りとのつながりや保育園の移転など検討しては？
スケートボード場などは段差なども活用することが出来るので良い。球技は天井が低いので少し難しい。
区外からの参加です。石川県(金沢市)でもこういった問題はあると思うが未知でわからない。有効活用はとても良い取組だと思う。
スケートボード、BMXなどの施設になると全国的にも人気が出るパークになりそうです。
第一に防災拠点となるよう検討していただきたいです。あとはなるべく財政負担の少ない形で近隣の方の負担にならない活用方法であれば良いと思います。
現状でも大変素晴らしい施設となっております。その現状のまま活かしてもあらゆる面に貢献するポテンシャルはあります。本日見学できて施設内容にとっても感動しました。是非スタジオ活用の検討をお願いします。
興味本位で見学させていただいたが、実際に見て施設の大きさや転用の可能性について知り、ちょっとわくわくした。費用・コスト面などのことは大変と思うが、期待しかない。公園をよく利用しているので、ボール遊びのトラブルや自転車遊びのトラブルを見ることも多い。サッカーチームなどに入っていない(入会できない)十代の子供が体を使って遊べる場所ができるといいと思う。
運用が決まり、区で運用することであれば、運用コスト(特に冷暖房費についても、かなりの額となると思うので)想定していただければと思います。 この様な施設をほっておかないで、有効活用を検討することは良いと思いました。有効利用できるところはして、難しいところは時間をかけて検討すればよいと思いました。検討の結果コストがかかりすぎるので放置することもきちんとした判断と感じました。
パネル展示で良く理解できん。 なるべく税負担の少ない手段として、民間業者を入れる案は重要。第3セクター等も良いのでは。本日はありがとうございました。
想定される利用者の声をよくきいて。改修によって利用しづらい設備となった例がある。
一体何に使うのだろうという程度の認識でしたが、ある程度期待できるものの計画がうかがえました。地下室の利用なので確実に安全であるようにお願いします。
この地域は練馬区を含めて図書館がないので小さくても良いのでほしいです(柿木はありますが)

地下2階の段差は、有効活用してアーバンスポーツに利用するのが良いと思います。あとライブハウスなどにも活用できそうに思いました。防音の問題などはあるでしょうが、今日はありがとうございました。

球技などメジャースポーツはいろいろな場所があると思いますが、アーバンスポーツが公認されてる場所は杉並区内にはありません。室内で音を気にする必要がないので是非アーバンスポーツの為の施設を作ってください。

地下2階は段差などがあるのでスケートボード、BMX、インラインスケートの施設としていいと思う。ストリートエリア、パークエリア、フラットエリアなど広さを活かして使えると思います。いこいの森や武蔵野ストリートスポーツ広場まで毎週行っているので、近い場所、室内はとて素晴らしいと感じました。

特に地下2階はスケートボードのパーク、ストリート両方の設備としての作りこみが現実的な作りだと感じました。充実した設備・規模のパークができれば、杉並区がアーバンスポーツの文化拠点になり得ると感じました。また、アーバンスポーツパークで問題視されている騒音や交通安全の問題が解決できると感じました。

スポーツ施設だけでなく文化施設(ex 図書館分館)なども検討願いたい。

今回の跡地活用に賛同する方が沢山いらっしゃる事を知り、杉並区の活性化とスケボー愛好者の声が届く事を切に願っております。

アーバンスポーツができる施設が近辺に全くないので、そのような施設として活用するのは面白そうだと感じた。

新青梅街道沿いであるから、既に騒音レベルが高いことは事実ではあるものの、だから多少の騒音が許容されると解釈されるような誤解をまねかぬように注意すべき。

木が生い茂った公園に隣接する立地、幼稚園が複数、駅からも近い立地であるため木々を生かした新しい図書館(施設内段差も有効利用)への転換について検討頂きたい。

高齢化社会とはいえど、安全に遊べる子供の為の遊び場が少な過ぎる、特にスポーツができる場所。幼少期から何らかのスポーツをやっている子は、スタイルも良く健康的で肥満知らず、日本人特有の細やかな動きにも順応、これからの未来、将来の日本を担う子供達のために、是非ともスケボー、アーバンスポーツパークを杉並区に誕生させましょう！

東京オリンピック以降に正式種目になっているスケートボードやBMX、スポーツクライミング、3on3バスケットボール。パリオリンピックで正式種目になったインラインスケートやブレイキン。更に小さい子供達に人気のストライダーやブレイブボード。

これらのアーバンスポーツを子供達が楽しみながらチャレンジして練習してストレス発散して楽しい毎日や人生を送れる様に、杉並区にはアーバンスポーツパークが絶対に必要です。

私達が子供の頃は、区営のプールや児童館も沢山あって、子供達の遊び場が沢山ありました。

少子高齢化を理由にそれらの施設は、高齢者福祉施設になってしまった。

公道も禁止、公園に行っても、スケートボードもストライダーも禁止では、チャレンジする機会さえも奪われてしまって、可哀想です。

サッカーや野球、テニス、バレーボール等のスポーツ同様にアーバンスポーツに触れ合いチャレンジして、友達や先輩後輩やライバルを沢山作って、子供達から大人達まで楽しめる、そして、付き添ったり、送り迎えを楽しむおじいちゃん、おばあちゃんも、ゆっくりくつろげる空間施設として、アーバンスポーツパークを是非作って欲しいです。

都内でも広大な地下施設は他にないと思いますのでぜひ地域住民の方や近隣区の住民の方々に活用してもらえるようなアーバンスポーツ並びに騒音問題などでなかなか出来ないイベントなど皆が集える施設が出来ることを望んでいます。

(前ページの続き)

また、この跡地を活用する事で災害時・緊急時における地下シェルターのある区として災害に強い街として価値も上昇するのではないかと思います。

職員の皆様、大変暑い中お疲れ様でした。

子どもがスケートボードをやっているので、練習施設や楽しめる場所が増えるので、スケボーパークができる事にとっても期待しております。ただ、近隣には今まで民間で頑張って維持営業していた施設があるので、行政管理の安価で利用できる施設ができた事による経済的な煽りによって、そういったいまままで業界を支えてきた個人施設が窮地に立たされなくなってしまうのが懸念点としてあります。民間と行政が共存共栄できる運営をしていけるならば、とても素晴らしい施設になると思います。

・4 か所の自転車集積所の移転先

・賃貸でのスポーツ施設

・他区のような子どもが使える施設

・バックヤードは、ドローン、プロレス会場、夏祭り等目的外使用で活用